

# 愛知県プラスチック成形工業組合青年経営者研究会 設立30周年記念事業「バンコク視察研修会」

## 報告書

実施期間 2005年11月4日(金)～11月7日(月)

参加者 盛田 秀一 : 金城化工株式会社  
石原 武志 : 東海プラスチック工業株式会社  
尾崎 浩一 : 株式会社 オプロ  
川西 正克 : 川西塗装株式会社  
井上 登永 : 株式会社 大喜プラスチック工業所  
中村 公彦 : 株式会社 大京化学  
瀬川 憲 : 瀬川化学工業株式会社

添乗員 田口 健一郎 : 有限会社ABTOURS



# 会長報告

青年経営者研究会会長 盛田 秀一

愛知県プラスチック成形工業組合青年経営者研究会は、次代を担う若手経営者の切磋琢磨の場として発足されました。

本年、記念すべき設立30周年を迎え、記念事業として『バンコク視察研修会』を2005年11月4日(金)～7日(月)の日程で、開催させていただきました。

11月4日(金)8:30にセントレアに集合したわれわれ7名は、タイ航空便にてバンコクへと出発しました。

一行を率いなければいけない私と石原副会長はいささか不安な面持ちでありました。

定刻通りバンコクに到着したわれわれは、先ず空港近くの地元企業を訪問、工場見学を行いました。その後、ホテルへ向かいチェックイン。シャワーなど浴びてひと時リフレッシュをして初日の夕食会(理事会を兼ねる)を開催しました。

初日の夕食会はタイ・シーフード料理の人気店『ソンプーン』。われわれは長旅の疲れもなんのその、食欲旺盛に食べて飲んで、初日のバンコクを思う存分満喫しました。

その後その夜は、それぞれ街に繰り出して行きましたが、一番元気だったのは特別会員で唯一参加していただいた瀬川先輩であったことを付け加えておきます。

いよいよ2日目。今日は午後から本事業の目的であります『工場視察(会社見学)』をしました。先ず午前中はしばしの市内観光(市場調査?)。川を下りながら『暁の寺・エメラルド寺院・水上マーケット』等々を見て回りました。観光名所にいる土産物売りになる現地の人たちに、何故か一人だけ付きまとわれていた石原副会長…。きっと一番優しい人に見えたのでしょうね。

さて、いよいよ主目的の工場視察であります。現地での名門企業である「B.D.I.グループ」の成形工場を見学しました。

B.D.I.からは、張聚麟会長・張銘峯副会長・蔡啓雄社長・張政徳工場長が出席いただき、成形ライン・金型工場・アルミダイキャスト工場・塗装ラインを見せていただきました。

成形工場の機械設備などは、当然日本のような最新マシンが入っているわけではありませんでしたが、古い成形機を独自でアレンジし、上手に使っているところなどは勉強になりました。

塗装ラインは、多額の投資をし新工場を建設し、日本でも通用するような最新の設備でモーターバイクの部品を塗装していました。

さらには、B.D.I.の敷地内に学校が設けてあり、未来を担う人材育成に力を注いでいる点には、見習うというより感銘を受けました。

工場見学の後、大会議室で懇談会を行いました。B.D.I.側から溢れ出る、みなぎる自信や熱い情熱を感じとても印象的でありました。

工場視察の後は会食会をB.D.I.側がアレンジ、張聚麟会長主催のもと『Royal Kitchen』で最高級の中華料理を堪能しつつ、張銘峯副会長・張副会長夫人も交えて、和気あいあいと懇親を深めることができました。

翌日も、張副会長を交えて『President C.C.』で懇親ゴルフを開催しました。

この記念事業を開催し、参加者は7名と少なかったのですが、短い行程の中でも非常に充実した研修会が開催できたのではないかと実感しています。

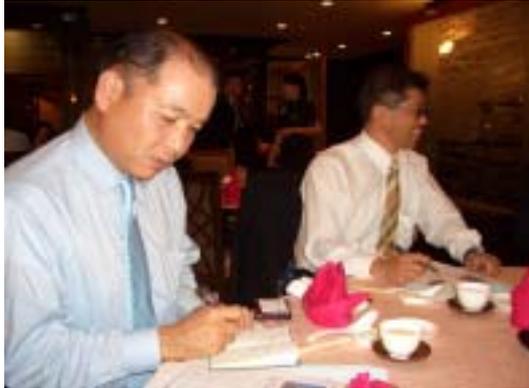
協会・組合・関係諸団体及び諸先輩方のご支援に心より感謝申し上げ、御礼の報告とさせていただきます。



2005年10月25日(火)

12:00

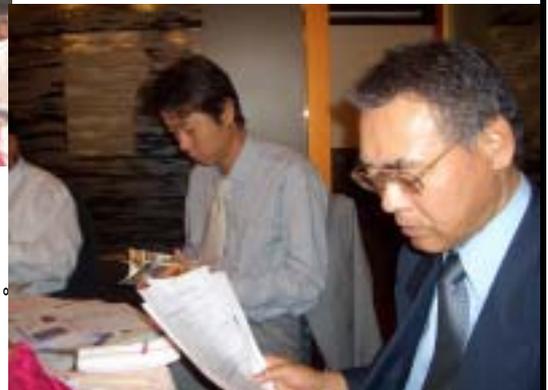
ウェスティンナゴヤキャッスルにて事前説明会



ランチミーティングで事前説明会



遙かバンコクの地の期待に胸膨らませ…。



## 第一日目 2005年11月4日(金)

8:30

中部国際空港3階29番「JPO青年経営者  
研修会」カウンターに集合



10:30

タイ航空645便にて研修の地バンコクへ



14:30

バンコク国際空港到着、

15:30

入国手続きを行い、専用車にてバンコク市内へ



17:00

バンコク名物渋滞の中 ホテル到着 チェックイン



19:00

バンコク市内 ソンブーンにてシーフードの夕食



第二日目 2005年11月5日(土)

9:00 ホテル出発 バンコク市内を視察



9:40 チャオプラヤ川を船に乗り、川からの視点でバンコク市内を視察



10:30 王宮を見学



12:00 市内レストランにてバイキングの昼食



14:00 バンコク郊外 B.D.I. GROUP 本社を訪問



14:30 B.D.I. 張聚麟会長はじめ役員のご案内で工場内を視察





15:30

B.D.I. 大会議室にて質疑応答



盛田



石原



井上



中村



川西



尾崎



瀬川



本社前にて記念撮影

19:00

B.D.I. 張聚麟會長主催の懇親会



第三日目・第四日目 2005年11月6日(日)・11月7日(月)

13:00

PRESIDENT COUNTRY CLUB にて懇親ゴルフ大会



スタート前 記念撮影



突然の雷雨のため、ハーフで終了

16:00

PRESIDENT COUNTRY CLUBにて早めの夕食



18:00

PRESIDENT COUNTRY CLUBにて早めの夕食



ゴルフ場玄関で記念撮影



0:50

タイ航空644便にてバンコク出発



8:30

定刻に中部国際空港到着 解散

# 研修を終えて

会長 盛田 秀一  
金城化工株式会社



B.D.I.グループの経営者一族は、私の従妹が嫁いだ先であり、いささか手前味噌な発想だけで、この研修会を開催しましたことについて、会長として反省しているところもあります。ただ、この研修会に参加されたメンバーが、参加したことで何か少しでも得ることができ今後につながることで、また、行程においても短期間ゆえに少しでもスムーズにトラブルなく進むことを念頭においた場合、この手前味噌な発想も致し方なく、お許し願いたいと思う次第であります。参加していただいた7名のメンバーと、添乗していただいた田口社長と、とても有意義な研修ができたのではないかと、実感しております。ご支援くださいました協会・組合の方々や、諸先輩方に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

副会長 石原 武志  
東海プラスチック工業株式会社



- ・人件費が安いので、取り出し機を設備する必要がなく、半自動で成形していた。
- ・成形機が日本の半値以下で、人件費が日本の1/10程度はうらやましい限りであった。
- ・ダイキャストのバリ仕上げも含め人の作業のオンパレードで、人件費の安さを感じた。
- ・塗装工場はフロントフェンダー専用と考えられた新設の工場で、製品の生産工程を良く考えて、適した工場にすることを実践されていた。
- ・ホンダ、スズキ等のバイクメーカーとの繋がりが深く、安定した企業経営をされているように感じた。
- ・最も感心したことは人材教育に力を入れられていることで、専門学校まで作ってしまっていることには、驚いた。

会計 尾崎 浩一  
株式会社 オブコ



先ずは、本研修に対し協会・組合から心温まる補助支援頂きました事をお礼申し上げます、加えて日程及び現地打合せ等にご尽力頂きました盛田会長には心より感謝申し上げます。

見学致しました、B・D・I様の「もの造り」に対する思想が、「人造り」に達していた現実を現地で確認できた事に、本研修の価値を感じております。更には、同行した仲間達は自国へ帰れば良きライバルではあるが、世界から見れば同志として切磋琢磨し続ける仲間である事に気付かされた事も大きな収穫であった気がします。

またチャンスがあれば、是非参加したいと感じた研修でありました、最後に同行致しました皆様へと、田口添乗員にお礼申し上げます。

書記 川西 正克  
川西塗装株式会社



B.D.I.社の見学は大変勉強になりました。日本が不要になった古い設備を大切に使い、工夫しながら日本と同等な製品を作っていたが、その反面、台湾製の最新鋭設備を揃え、世界トップクラスを伺わせるモノもあった。また、会社の敷地内に学校を作り、教育・技術伝承を重視している様は、まさに今後のタイ市場で歴史・文化を築き上げていく企業になるだろうという感じた。経営者・幹部の方々の目的が明確であり、「現在できていなくても、もうすぐできるから自分たちはスゴイ！」という自信は華僑の考え方だと思うが、私自身も含めた日本人達も目的に対してもっとこだわりを持つ事が必要だと感じた。

理事 井上 登永  
株式会社 大喜プラスチック工業所



当研修にあたり協会および組合から補助支援を賜りましたこと、まずもって感謝申し上げます。

今回視察したB D I御中はダイキャスト&樹脂成型と「型もの」のモノづくりにこだわった、すばらしい工場でした。成形機、塗装工場と各所にわたり工夫がこらされていました。また人材育成にも力を注ぎ、会社の経営姿勢にも見習うところがありました。今回の研修は良き思い出になり、またモノづくりが国境を越え情熱に息づいていることを実感した良い機会となりました。

今回のセッティングにご尽力の盛田会長、同行しお付き合い頂いた田口添乗員さん、ほんとうにありがとうございました。

監事 中村 公彦  
株式会社 大京化学



此のたびのタイ海外研修にあたりましてJ P Oのメンバーとの初めての海外研修が大変自分自身の糧になったことにつきましてご支援くださいました諸先輩に感謝申し上げます。

B D Iの工場見学も金型生産から射出成形塗装に至るまでの生産体制と学校建設から運営へと人材育成に尽力されている仕組みづくりは学ぶべきところが多ただただ感心させられました。

今後このような機会がありましたら積極的に参加させていただきたいと思っております。

特別会員 瀬川 憲  
瀬川化学工業株式会社



O Bの立場で唯一参加をさせていただきました。

盛田会長をはじめとする現役会員の皆さんに、心より感謝申し上げます。

さて、早いもので30周年…。私が現役や会長の頃はもっと羽目を外して活動していた記憶がありますが、最近は真面目になったのかなあという気がしていました。

しかし、今回この研修会に参加してみて、現役のパワーあふれるエネルギーな雰囲気を感じ、とても安心をしました。大変に有意義な、中身の濃いバンコク視察研修であったと思っております。

40周年・50周年を目指して、さらに邁進していきましょう。

添乗員 田口 健一郎  
有限会社ABTOURS



私にとっても、新しい発見の連続のツアーでした。

今回の記念事業を担当させていただくにあたり、旅程管理責任者として、研修スケジュールの円滑な遂行に心掛けました。

B.D.Iの方々の暖かいもてなしを通じて、人と人との繋がり、旅行は決してハードだけではなく、人と人との交流というソフト面が重要であることに改めて気付かされました。

また、添乗員という立場も忘れ、参加者の方々と楽しい時間を過ごさせていただきました。そして、各事業に対しての参加者の方々のエネルギーな行動に感服をし、見慣わさせていただきました。

このような機会を与えて下さった、盛田会長ならびに愛知県プラスチック成形工業組合青年経営者研究会の皆様にも心より感謝いたします。また、業界の益々の発展を心より祈念申し上げ、お礼の言葉に変えさせていただきます。

## 監事所見

青年経営者研究会監事 中村 公彦

此の度、愛知県プラスチック成形工業組合青年経営者研究会30周年の記念海外研修会に参加させていただきましたことを感謝申し上げますと共に中部日本プラスチック製品工業協会の服部会長、愛知県プラスチック成形工業組合後藤理事長の寛容なるご理解を頂戴しまして研修会に行かせて頂きましたことに重ねて御礼申し上げたいと思っております。

11月4日中部国際空港に参加者であります盛田会長、石原副会長をはじめ尾崎理事、川西理事、井上理事、特別会員として瀬川社長と私の総勢8名と今回お世話になります田口さんのメンバーで一路バンコクへと旅立ちました。

初日は到着後入国手続きに手間取りホテルに着いたのは現地時間で午後4時30分を過ぎたところでした。

小休憩した後、タイ料理に舌鼓をしてその日は更けてゆきました。

翌日5日は観光組として水上マーケットからエメラルド寺院見学、自由行動組は買い物へと分かれてましたが正午に合流して昼食後今回の工場見学目的でありますB.D.I(BANGKOK DIECASTING AND INJECTION CO., LTD)へ向かいました。

今回は盛田会長の従妹が張銘峰Vice President夫人であることから大変お世話になりました。

工場見学には張会長(張銘峰実父)をはじめダイキャスト、射出成形金型、射出成形工場、塗装ラインと広い敷地内に技術専門学校まで建設している現状を目の当たりにして着実にレベルが上がってきているなどの印象を受けました。

特に塗装ラインはクリーン化を進め多額な投資をした背景にはスズキのオートバイのフェンダーに絶対的な信頼と深いつながりを強く感じました。

射出成形機は古い日本製を改造して使われる反面、台湾製の成形機をうまく導入して新旧交代をしておりました。

当日夜はおいしい料理を囲み張会長はじめ和気藹々と冗談を交えての楽しいそれでいて意義のある懇親会でした。

最終日はGOLF懇親会を行いましたがあいにくの天候でハーフラウンドでの終了となりましたが記憶に残るバンコク研修会でした。

僅か3泊4日(機中一泊含)の研修会でしたが内容の濃い企画でした。

盛田会長をはじめJPOとして会員間の相互理解も出来まして今後の活動に大きく貢献できると共に重ね重ねですが関係諸先輩の方々に感謝申し上げます。

